

2020年度 小委員会活動成果報告

(2021年2月8日作成)

小委員会名	鋼構造座屈小委員会	主 査 名：木村祥裕 就任年月：2017年4月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鋼構造運営委員会)	委員長名：塩原 等 主 査 名：井戸田秀樹
設 置 期 間	2017年4月 ～ 2021年3月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>実際の鋼構造物における部材や骨組の座屈による不安定現象を解明し、より高精度な座屈設計法を構築するための資料をとりまとめる。</p> <p>初年度：『鋼構造座屈設計指針』の講習会を実施すると共に内容の再レビューを行い、『鋼構造の座屈に関する諸問題』次期改訂に反映すべきテーマの絞り込みを行う。</p> <p>2年度：各テーマを再検討し、委員会内外での意見交換を行いながら修正、充実させる。</p> <p>3年度：とりまとめた内容を大会PDで公表し、内外の意見を問うとともに、改訂原稿の執筆を行う。</p> <p>4年度：改訂原稿の査読、修正を実施し、出版に結びつける。</p>	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無	
	主査：木村祥裕(東北大学) 幹事：金尾伊織(京都工芸繊維大学) 委員：竹内 徹(東京工業大学)、井戸田秀樹(名古屋工業大学)、五十嵐規矩夫(東京工業大学)、田川 浩(広島大学)、倉田真宏(京都大学)、松井良太(北海道大学)、中澤 祥二(豊橋技術科学大学)、城戸 将江(北九州市立大学)、末岡利之(日建設計)、宇佐美徹(竹中工務店)	
設置WG (WG名：目的)		
2020年度予算	350,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s39/

項 目	自己評価
委員会開催数	5回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	2020年度大会(関東)諸行事は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	実構造物において構成される部材の相互作用及び複雑化する応力状態を考慮した座屈現象に関する、最新の座屈研究をとりまとめた「鋼構造座屈に関する諸問題」の執筆原稿が揃い、現在小委員会委員で査読を行っている。新型コロナウイルス感染の影響により、当初予定よりも数か月の遅れが生じたものの、当初の活動計画に沿った成果を得られた。
委員会活動の問題点・課題	新型コロナウイルス感染の影響により、委員会の開催及び活動に支障をきたし、当初予定よりも数か月の遅れが生じた。また、一部の大学では研究室を半年もしくは一年間閉鎖しており、今後の対応に支障をきたす可能性があるものの、各委員の努力によりその遅れを最小限にとどめている。